

届出書等の記入の仕方

第1号様式 「揚水機設置届出書」の記入の仕方

項 目	記 入 の 仕 方
年 月 日	届出書を市町村に提出する月日を記入してください。
住 所 氏 名	届出者の住所と氏名（法人等の団体にあつては、その名称と代表者氏名）を記入してください。 郵便番号と住所・氏名にふりがなを記入してください。
* 受 理 番 号	記入しないでください。
揚 水 施 設 の 名 称	名称を記入してください。（例 ○○1号など）
揚水施設の設置場所	揚水施設の設置予定場所（地番まで）を記入してください
地下水の計画採取量	ア 日 量 1年間のうち1日当たり最大でどのくらいの量を採取する計画なのかその量を記入してください。
	イ 年 量 1年間でどのくらいの量を採取する計画なのかその量を記入してください。
	ウ 内 訳 農業用水については、季節により大きく使用水量が変動するのでその期間と期間毎の採取量を記入してください。（欄が不足の場合は、別添にしてください。）
井戸等の諸元	ア 井戸の深さ 設置する井戸の、地表面から井戸最深部までの深さを記入してください。
	イ 口 径 井戸の内径を記入してください。
	ウ ストレーナーの位置 ストレーナーの位置を、地表面からの距離で記入してください。 なお、ストレーナーが2つ以上ある場合はそれぞれについて記入してください。 （欄が不足の場合は、別添にしてください。）
揚水機の諸元	ア 機種 水中モーターポンプ・渦巻きポンプ・タービンポンプ等ポンプの機種を記入し、型式名を付記してください。
	イ 掘削時の自然水位 井戸掘削時における自然水位を記入してください。
	ウ 揚水能力（最大吐出量） ポンプの最大吐出量を記入してください。
	エ 定格出力 モーターの定格出力を記入してください。
	オ 吐出口径 ポンプの吐出口径を記入してください。 吐出口が2つ以上ある場合は、それぞれについて記入してください。（別表1参照）

項 目	記 入 の 仕 方
	カ 揚水機の吐出口断面積 ポンプの吐出口の断面積を記入してください。 吐出口が2つ以上ある場合は、それぞれについて記入してください。(別表1参照)
	キ 計画1日最大運転時間 1年間で最も長く運転予定の1日当たりの運転時間を記入してください。
水 需 要	ア 水需要(計画)採取量 1日当たり最大でどのくらいの水を使用する計画なのかその量を記入してください。
	イ 同上算出根拠 「ア」の算出根拠を記入してください。 例1：生活用水 3000 /日・人×200人＝ 60m ³ /日 冷却用水 日量 300m ³ /日 製品原料用水 日量 200m ³ /日 合 計 560m ³ /日 例2：水田 100 a 500m ³ /日 畑 50 a 50m ³ /日 果樹 10 a 20m ³ /日 施設園芸 20 a 40m ³ /日 畜産(牛) 20 頭 20m ³ /日 養殖魚 5 a 10m ³ /日 合 計 640m ³ /日
	ウ 水源(計画) 上記の水需要量の水源内訳を記入してください。 (地下水以外の水も利用する場合は、記入してください。)
地下水の用途	地下水の使用用途を、用水別に、具体的に記入してください。(別表2参照) 例：水道用水(上水道) 工業用水(原料用・冷却用) ビル用水(冷房用・洗車用)
地下水採取の理由	地下水でなければならない理由を記入してください。 例：①他の水源に頼るのが困難である。 ②他の水源では水質的に合わない。 その他具体的に記入してください。
地下水採取の始期	届出の揚水施設を使って、地下水の採取を始める月日を記入してください。
地下水採取量の測定方法	地下水採取量の測定方法について該当する番号に○を付けてください。(別表3参照)
地下水以外の水源への転換の見通し	①代替水源となるものの有無。有る場合は該当する番号に○を付けてください。 ②代替水源施設(用水供給事業や工業用水道等)が将来整備された場合の転換計画の有無。無い場合は理由を記入してください。
記載担当者電話番号	協議内容についての、問合せ先を記入してください。(法人の場合は、担当者の所属も記入してください。)

第2号様式 「揚水機変更届出書」の記入の仕方

項 目	記 入 の 仕 方
年 月 日	変更届出書を市町村に提出する日を記入してください。
住 所 氏 名	変更届出者の住所と氏名（法人等の団体にあつては、その名称と代表者氏名）を記入してください。 郵便番号と住所氏名にふりがなを記入してください。
* 受 理 番 号	記入しないでください。
揚 水 施 設 の 名 称	名称を記入してください。（例 ○○1号など）
揚 水 施 設 の 設 置 場 所	揚水施設の設置場所（地番まで）を記入してください。
受 理 日	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理日を記入してください。
受 理 番 号	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理番号を記入してください。
地下水の計画採取量 以下の欄	「左欄に変更前の事項」「右欄に変更後の事項」を記入してください。 「変更前の事項」は、既に届けてある内容を記入してください。 「変更後の事項」は、第1号様式の記載要領に準じて記入してください。なお、変更のない事項は、記入しないでください。
記 載 担 当 者 電 話 番 号	届出内容についての、問合せ先を記入してください。 （法人の場合は、担当者の所属も記入してください。）

第3号様式 「氏名等変更届出書」の記入の仕方

第4号様式 「揚水施設承継届出書」の記入の仕方

項 目	記 入 の 仕 方
年 月 日	変更届出書を市町村に提出する日を記入してください。
住 所 氏 名	届出者の住所と氏名（法人等の団体にあつては、その名称と代表者氏名）を記入してください。 郵便番号と住所氏名にふりがなを記入してください。
* 受 理 番 号	記入しないでください。
揚 水 施 設 の 名 称 及 び 設 置 場 所	揚水施設の名称及び設置場所（地番まで）を記入してください。
受 理 日	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理日を記入してください。
受 理 番 号	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理番号を記入してください。
変 更（ 承 継 ） 年 月 日	変更（承継）した日付を記入してください。
変 更 前（ 被 承 継 者 ）	変更前（被承継者）の氏名（法人等の団体にあつてはその名称と代表者氏名）と住所を記入してください。
変 更 後（ 承 継 者 ）	変更後（承継者）の氏名（法人等の団体にあつてはその名称と代表者氏名）と住所を記入してください。
変 更（ 承 継 ） の 原 因	変更（承継）の原因を記入してください。
記 載 担 当 者 電 話 番 号	届出内容についての、問合せ先を記入してください。 （法人の場合は、担当者の所属も記入してください。）

第5号様式 「揚水施設廃止届出書」の記入の仕方

項 目	記 入 の 仕 方
年 月 日	届出書を市町村に提出する日を記入してください。
住 所 氏 名	届出者の住所と氏名（法人等の団体にあつては、その名称と代表者氏名）を記入してください。 郵便番号と住所氏名にふりがなを記入してください。
* 受 理 番 号	記入しないでください。
揚 水 施 設 の 名 称 及 び 設 置 場 所	揚水施設の名称及び設置場所（地番まで）を記入してください。
受 理 日	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理日を記入してください。
受 理 番 号	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理番号を記入してください。
届 出 の 内 容	該当する番号に○を付けてください。
廃 止 等 年 月 日	廃止等となる日付を記入してください。
廃 止 等 発 生 理 由	廃止等となる理由を記入してください。
記 載 担 当 者 電 話 番 号	届出内容についての、問合せ先を記入してください。 （法人の場合は、担当者の所属も記入してください。）

第6号様式 「地下水採取量報告書」の記入の仕方

項 目	記 入 の 仕 方
年 月 日	報告書を市町村に提出する日を記入してください。
住 所 氏 名	報告者の住所と氏名（法人等の団体にあつては、その名称と代表者氏名）を記入してください。 郵便番号と住所氏名にふりがなを記入してください。
揚 水 施 設 の 名 称 及 び 設 置 場 所	揚水施設の名称及び設置場所（地番まで）を記入してください。
受 理 日	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理日を記入してください。
受 理 番 号	揚水機設置届出書の受理書に記入された受理番号を記入してください。
地 下 水 位	毎年、2月と8月の末日における地下水位（自然水位）を地表面からの距離で記入してください。
地 下 水 採 取 量	ア 採取日数 月毎に、地下水を採取した日数（ポンプ等運転日数）を記入してください。
	イ 月間採取量 月毎に、採取した地下水の総量実績を記入してください。
	ウ 1日最大採取量 月毎に、最も多く地下水を採取した日の採取量を記入してください。
記 載 担 当 者 号 電 話 番 号	報告内容についての、問合せ先を記入してください。 （法人の場合は、担当者の所属も記入してください。）

用語の説明

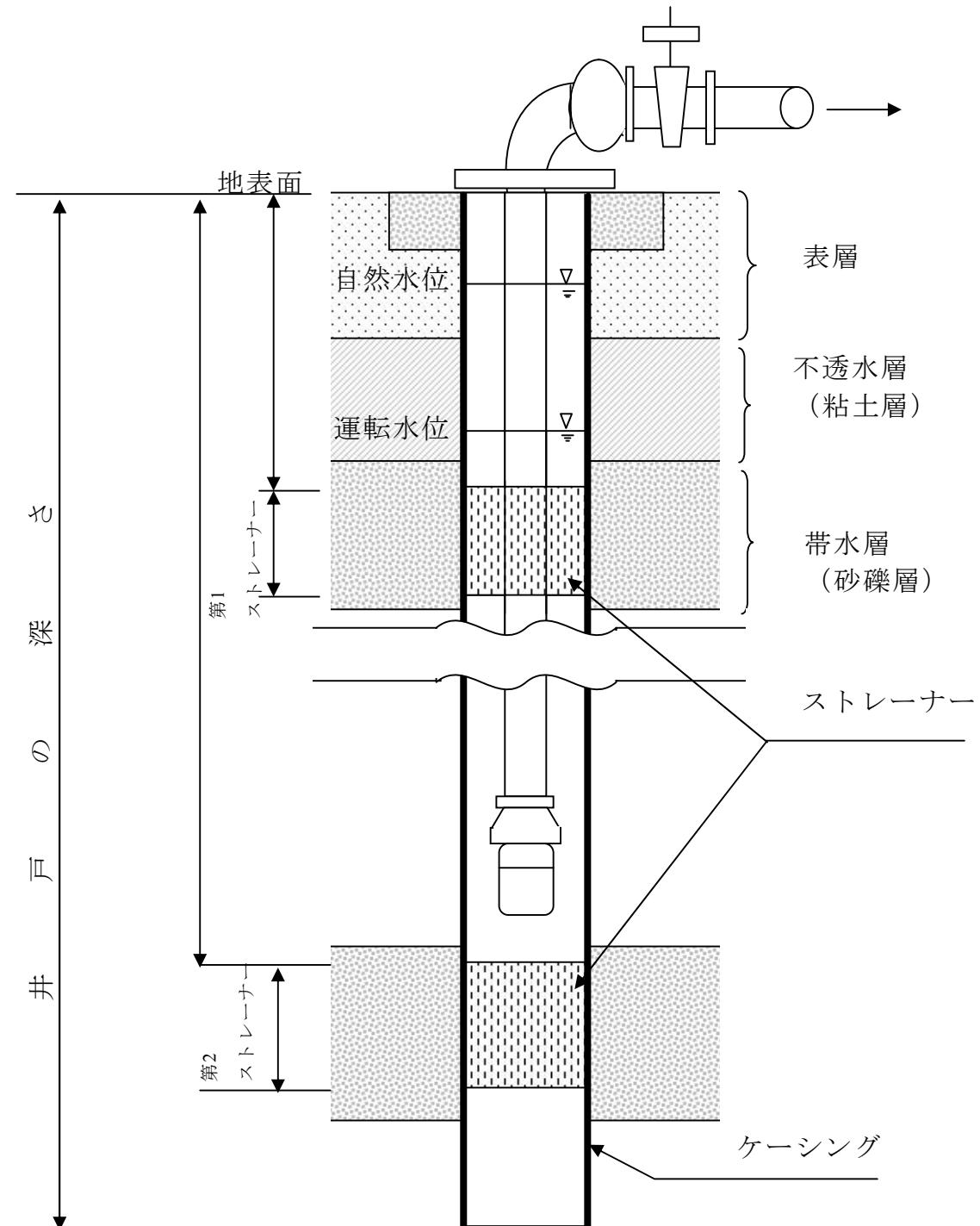
揚水施設	地下水を揚水するための井戸、揚水機からなる施設の総体
揚水機	ポンプを主体とし、これに付属する吐出管等
井戸	地中を掘削した穴（穴を保護する鋼管やストレーナー等）
原動機	ポンプについているモーター
ストレーナー	取水しようとする帯水層の位置に設けた井戸の取水孔（スクリーン）
吐出口径	ポンプ本体の水が最後に通過する部分の内径（直径）
吐出口の断面積	ポンプ本体の水が最後に通過する部分の断面積 ※ $(\text{吐出口径} / 2)^2 \times \text{円周率} (3.14)$
揚水能力	ポンプが汲み上げることができる 1 時間当りの最大水量
定格出力	ポンプのモーターの出力
水位	地表面から地下水面までの距離
管頭高	井戸において、地上に出ている部分の高さ
自然水位	ポンプの運転を停止してから、1 時間以上経過してからの水位
運転水位	ポンプの運転を開始してから、1 時間以上経過してからの水位
1日平均揚水量	ポンプを稼動した日の 1 日当たりの平均揚水量
1日最大揚水量	年間で最も多く揚水した日の 1 日当たりの水量

揚水施設の概要

井戸用に用いられる揚水機には数多くの種類があるが、別紙ポンプの概略図のとおりポンプ本体が地上にあるものと水中にあるものとに大別される。

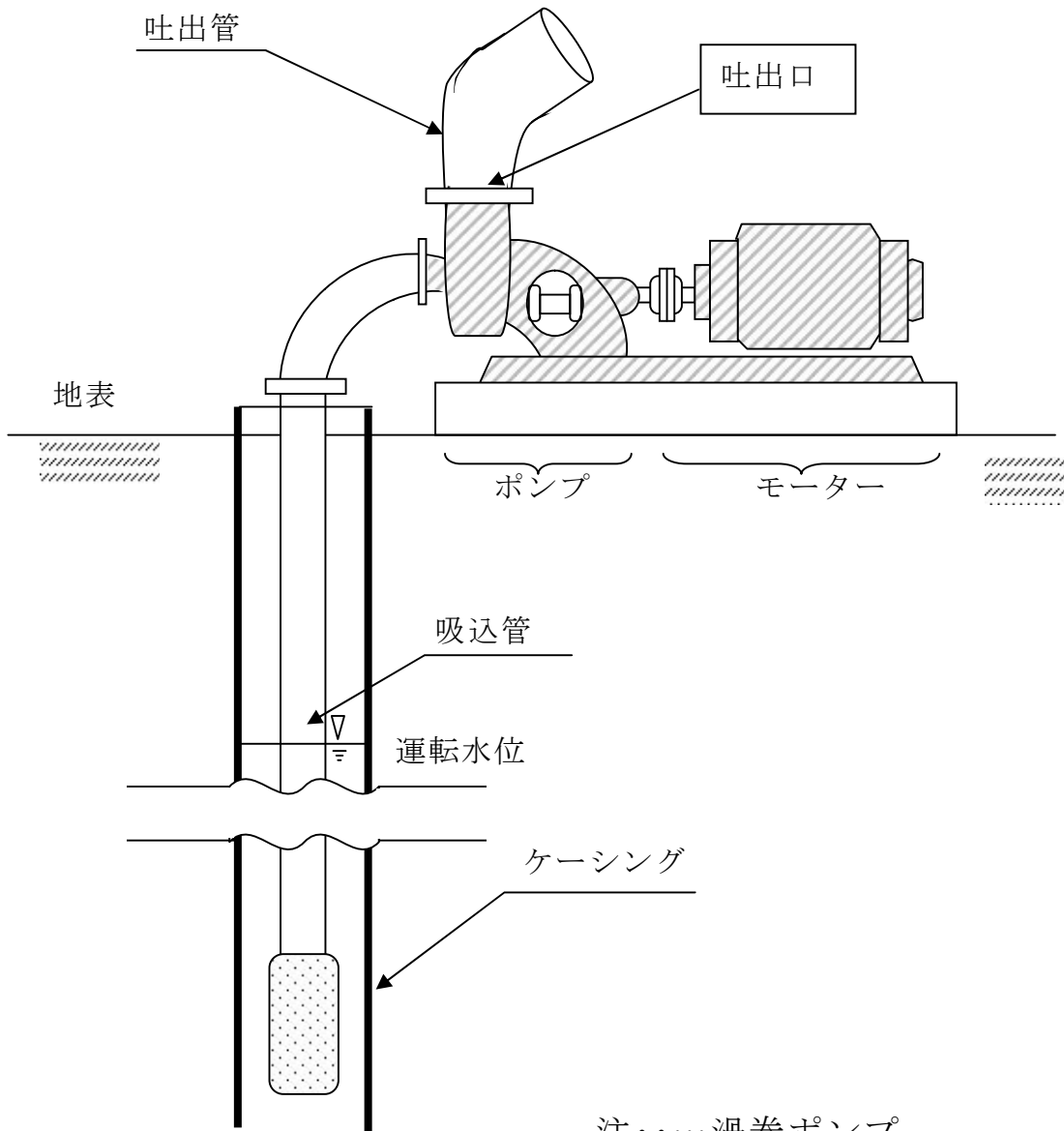
現在最も多く使用されているのが水中モーターポンプである。

○井戸の概略図



○ポンプの概略図

- ・ポンプ本体が地上にあるもの（例：渦巻ポンプ）



- ・ポンプ本体が水中にあるもの（水中モーターポンプ）

